

となります。

道関係の融資制度としては昨年末に新たに制定され、目下需要が多い「金融変動対策特別資金」というのが4種類あります。①中小企業向け保証付資金、②小規模企業向け保証付資金、③中小企業向け一般資金、④大企業向け一般資金、であって環境変化による資金繰り難の支援を対象としているので運転資金に限定されます。但しこれは担保・保証人は必要であるところが現況下の救済の面では問題であり、本所としても緩和の要望はしていきます。

また、市による融資制度もあり、函館市では現環境下の対策として7月から「経営活力資金」という制度が新設されました。資金繰りに支障を来している中小企業等を対象に、平成11年3月末日までの取扱いで運転資金の融資を行っていますのでこれも検討の対象になると思います。

このように融資制度については民間金融機関の他に国、道、市によるものなど極めて多数ありますが、判りにくいと思いますので是非私どもにご相談下さい。

また商工会議所ではPR用や資料としての小冊子類も各種準備しております。本日一部のものを配布しましたので一読願ひ、関連で追加等のご要求頂ければ対応できると思います。本所を大いにご利用下さい。

◎ 出席報告

会 員 数	65名	出 席 率	函 館 北	7月29日	90.00%
出 席	36名		函 館 東	7月28日	83.33%
欠 席	29名		函 館	7月23日	88.57%
他クラブ出席	18名		函館五稜郭	7月24日	100.00%
出席合計	54名		函館亀田	7月27日	83.33%
除 外 者	5名				

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話23-2377番

次回・9月2日	卓話「冬の観光振興とクリスマスツリーについて」
プログラム	函館青年会議所 理事長 星野 勉 氏



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

1998~99年度 国際ロータリーテーマ

## ロータリーの夢を追い続けよう

### FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

新 博夫会長テーマ『明るく、楽しいロータリー』



8月19日卓話 早稲田 穂積 氏

## 《第1694回例会》 第8号 8月26日(水)

### 本日のプログラム

会員卓話「旅の話あれこれ」

林 茂 夫 会員

★会 長 新 博 夫 ★幹 事 小笠原 孝

1998～1999 &lt;第1693回例会&gt; 第 7 号

8月19日の記録

◎司 会 新 博夫 会長 ◎斉 唱 それでこそロータリー

◎ゲ ス ト 函館商工会議所 相談課長 早稲田 穂積 氏

◎ビジター 函館R.C. 森 祐平 君・神田勝美君

◎会長報告 新 博夫 会長

- 伊藤長英ガバナーより2000～2001年地区ガバナー・ノミニー候補者推薦のお願いが来ております。10月10日締め切りです。
- ガバナー公式訪問のときお話しのございました、地区会員増強セミナー開催のご案内が来ました。9月12日午後1時より3時、場所はホテルニュー王子です。出席は会長又はクラブ奉仕委員長、会員増強委員長です。
- (株)北海道国際交流センターより「国際交流の集い」20周年式典と国際シンポジウムスピーチコンテスト開催のご案内が来ております。
- 国際ソロプチミスト函館より25周年記念誌が届いておりますので回覧致します。

◎委員会報告

・社会奉仕委員会 緒方 俊二 委員長

9月9日(木)は早朝例会です。上磯R.C.と合同で恒例の七重浜慰霊碑の清掃奉仕を行いますので、多数の参加をお願いします。

7:00 現地集合(6時30分頃までに用具到着、適宜作業開始)

7:30 参加者点呼、式典(ろうそく点灯、献花、黙禱、会長挨拶)

8:00 記念撮影、弁当配布の後解散

※小雨決行、荒天時は屋内集会を予定

◎幹事報告 小笠原 孝 幹事

- 台北東北R.C.と和歌山城南R.C.より会報が届きましたので回覧致します。
- 例会終了後、臨時理事会を開催致します。

◎親睦活動委員会 吉田 隆 委員

ニコニコBOX投入報告

新 会長……BOXに協力。

森(秀) 会員…… ”

小笠原幹事…… ”

小池 会員……先週結婚祝をいただきましたので。

中野 会員……BOXに協力。

二葉 会員……お姉さんがいらしたそうです。

島本 会員……BOXに協力。

新谷 会員…… ”

加藤(博) 会員……しばらくです。函館を留守にしていました。

緒方 会員……BOXに協力。

藤田 会員……何かいい事がある様にと。

東田 会員……北海道海岸線を走破しました。

◎卓話「金融全般及び本所の事業について」

函館商工会議所 相談課長 早稲田 穂積 氏

道内はたくぎんの破綻といった事態を受けて、今年に入っても企業倒産が続くなど、大変厳しい環境にあります。商工会議所は数多くの事業を行っていますが、経営相談、とりわけ金融相談を主業務としている直轄の中小企業相談所では、こうした環境を反映して、金融相談の件数が前年より2、3割多い状態で推移しています。

商工会議所では、中小企業のための「金融制度の手引き」を発行していますので、時節がら是非参考にして頂きたく持参しました。本日はその中から利用しやすい2、3の制度について抜粋的に説明します。

政府系の資金では国民金融公庫の融資として商工会議所の推薦による「小企業等経営改善資金」(マル経)という制度があり、商工会議所の経営指導(現在11名の指導員を保有)を半年以上受けていて、融資対象の条件(従業員数など)が適合すれば無担保・無保証で550万円までの運転資金・設備資金の融資が受けられます。さらに、現在の経済環境を考慮した「経済環境変化経営改善資金」制度により450万円まで上乘せすることも可能であり、同一条件で合計1千万円までの枠が用意されています。但し、函館商工会議所の扱いとしては旧函館市に所在する事業者のみが対象